

事業名 日本語交流ひろば**目的** 定住外国人への日本語支援及び日本文化の伝習**実施主体** 南魚沼市教育委員会、南魚沼地域日本語交流支援実行委員会**参加対象** 在住外国人**参加者数** 受講申込者 35名、支援スタッフ 20名**回数** 水曜の午後・夜とも それぞれ年40回**場所** 南魚沼市中央公民館及び市内**内容**

| 回 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
|---|-------------------------|--|----------|
| 1 | 毎週水曜日 午後1時～ 3時 | 日本語交流ひろば「水曜：午後のひろば」 | 市民ボランティア |
| | 内容・方法 | 日本語の学習教材を使いながら日本語指導を行っている。子どもを連れてきたときは、子どもの面倒を見てることで、学習が出来る環境を作っている。日常生活や趣味などの情報交換を通じて、この地域の文化・生活習慣などを理解したり、料理講習や軽スポーツなどで親睦交流を深めている。 | |
| 2 | 毎週水曜日 午後7時～ 8時30分 | 日本語交流ひろば「水曜：夜のひろば」 | 市民ボランティア |
| | 内容・方法 | 日本語学習教材を使いながら、日本語の読み書きと文法などを中心に、日本語指導を行っている。指導者、学習者の入れ替わりはあるが、継続的に続いており、近隣では唯一、日本語を教える場となっている。 | |
| 3 | 期日・時間 | テーマ | 講師等 |
| | 開催：随時 内容・方法 | 日本料理講習会や各国の料理を持ち寄り交流の場として随時開催している。また、春節祭を魚沼市の語学支援団体と共同で開催し、交流を図っている。 | 市民ボランティア |

成果

- ・ 来日間もない方に対する日本語指導の唯一の場所になっている。日本語学習だけでなく、日本料理講習なども随時開催している。また、日本語を学ぶだけでなく、同郷の仲間と母国語での会話や情報交換するなど、貴重な交流の場となっている。

課題

- ・ 日本語の習得とともに、徐々に就労されて忙しくなるためか、また学習の必要性が薄れるのかどうか、“ひろば”への参加人数が減少傾向となってきている。しかし、日本語を学ぶ場が外にはなく、今後來日されて日本語学習を必要とする方のためにも、“ひろば”の継続が大切と考えている。

問合せ先 南魚沼市教育委員会 社会教育課 大和社会教育係